

# ふれあいことぶき

題字：大橋景石 先生

3月8日（土）、9日（日）の2日間にわたって開催された寿地区自治連合団体・水戸市寿市民センター主催の『寿ふれあいのつどい』は、今年も多くの来場者で賑わいました。ホテルや会議室では、寿市民センターで開催している定期講座の成果発表・展示、

寿小学校児童の絵画作品の展示、さらに折紙・こまづくりワークショップなどが開かれました。高橋靖水戸市長も来場し、参加していた親子とともにもの作りを楽しみました。



折り紙ワークショップの参加者たち



屋外でゲームを楽しむ子どもたち

## 心も温まる「まごころ弁当」をお届けしました

12月3日(火)社会福祉協議会寿支部(本多雄二支部長)では、一人暮らしの方々へお弁当とともに寿小学校児童が書いたかわいいメッセージを添えて、社協支部員がお届けしました。お弁当を受け取った皆様の笑顔で師走の寒さが少し和らぎだそうです。



まごころ弁当を準備する社協寿支部員

## “青パト”で寿地区の安全を見守っています。 通学路パトロール

福祉厚生部



福祉厚生部長 新島 洋

寿地区自治連合団体(以下寿自治連)では、水戸地区防犯協会平須分会と共に青色パトロール車(通称青パト車)を使用し、寿地区・笠原地区(一部地域)の巡回パトロールを実施しています。

年度の前半は夜間(19時~20時)に、後半は昼間(15時~16時・日暮れが早まる)に、小中学生の下校時間帯を照準としています。寿地区的住民として巡回パトロールに携わる寿自治連福祉厚生部員からは、寿地区にはたまり場はほぼなく、ほぼ安全な地域と考えるが、「100%安全はない」と話す。見守り・巡回の継続の必要性を感じています。

地区的皆様にはこれからこの世を担う大切な子どもたちの見守り・防犯意識を持っていただければ幸いです。散歩や買物等をしながらのながらにて下校する子ども達と挨拶を交わす等、普段からの防犯・安全推進活動をお願いします。



寿地区の安全を願って巡回する青パト車

**春の訪れとともに今年も  
『ふれあいのつどい』開かれました**



## 手作りしめ飾り教室～しめ飾りで新年を迎えましょう！ 和気あいあいの雰囲気の中で開催

生涯学習部

12月22日(日)に寿市民センターホールで開催された「手作りしめ飾り教室」は、神聖な正月飾りを自分の手でつくり、玄関に飾るという、古来からの日本の伝統文化を引き継ぐ貴重な講座でした。講師の高野邦夫先生(寿自治連副会長)の指導により、18人の参加者は縄をねじりながら擦り合わせ、本格的なしめ飾り作りを体験しました。主催した笠沼秀文生涯学習部長は、「参加の皆様のしめ飾りの出来栄えは大変ばらしい。今後もこのような伝統文化を引き継いでいって欲しい。」と述べていました。



しめ飾りづくりに真剣に取り組む参加者たち

## 安心して遊べます。子育て広場に参加しませんか！



子育て広場クリスマス会

子育て広場では毎月、工夫を凝らしたテーマが設定されています。約10年前から寿市民センターのホールを会場に、寿女性会が担当し、主として2～4歳位の幼児を対象にお母さんとともに受け入れております。

子育て広場を運営する寿女性会会長の雨谷多江子さんは、「育児に不安のあるお母さんに対して安心して過ごせる時間や場所の提供を心がけています。また子どもたちがけがをしないように、遊具を設置する際は安全に十分注意を払っております。さらに、おもちゃは一つひとつ時間をかけて消毒をしたものを提供しています。健康で安全な子育ての支援にこれからも携わっていきたいです。」と述べていました。

令和7年度 子育て広場 開催予定

会場：寿市民センターホール

5/28、6/25、7/23、8/27、9/24、10/22、11/26

12/17 (令和8年) 1/28、2/25、3/25



## 第2回自治会・町内会 会長会議が開かれました 併せて安全なまちづくり講座も開催



3月2日(日)、自治会・町内会 会長会議が寿市民センターで開催されました。寿自治連の事業報告や事業計画案説明の後、水戸市の「広報みと」の配布に伴う各自治会・町内会へ事務委託費が交付されました。その後、水戸市生活安全課の鴨志田創副参事から講話「いきいき出前講座【安全なまちづくり】犯罪の現状と防犯対策について」があり、寸劇を交えながら昨今増えている詐欺犯罪の防止を呼びかけました。件数は少ないものの寿地区でも時折、空き巣の被害などがあります。地域の安全は、「互いに協力しあいながら自分たちで守る」という意識が大切であることを改めて痛感しました。



寸劇を交えながら防犯意識を高めた講座

## 地域をあげて楽しみました ~ふれあいウォークラリー~

スポーツクリエーション部



ゴール地点(寿小)に続々戻る参加者のみなさん

わが町「平須」という地名は歴史的にはずいぶん前から存在しています。明治の初めに発刊された茨城県町村沿革誌や大日本地名辞書には、「常陸國東茨城郡緑岡村字平須」と紹介されています。さらに遡ること800年以上前の古書に茨城群平須という地名が登場しています。そんな歴史豊かな平須の町を巡るウォークラリーが今年も好天の中11月24日(日)に開催され、78名の参加者がありました。本行事には地域の方はもちろん寿小学校の先生方も毎年参加していただいております。今回は同校の植松陽子校長先生のチームが大健闘し、見事優勝を果たしました。主管の大谷スポーツクリエーション部長から「毎年、安全に充分注意を払いながらコースを設定しています。

参加する方々は普段自動車による移動が多いので、めったに歩かない平須の町を巡りながら地域の良さに気付くとともに、これを機会に郷土平須に愛着を持って欲しいと思っています。」というコメントを頂きました。

### ふれあいウォークラリー結果

Aコース優勝 笹沼秀文 根本保男 金川恒  
Bコース優勝 雨谷初美 植松陽子



## みんなみんなの寿まつり

みんなみんなの寿まつりは今回で19回目を数えました。11月10日(日)、秋晴れのもとで、水戸市立寿小学校の校庭、体育館を会場にコロナ禍以後ではもっとも多い約数百人を越える来場者がいました。体育館では寿地域で活躍する団体・グループ・クラブ・学校などによるステージ発表やバザー、校庭では無料提供の豚汁(寿自治連)、地域団体・クラブ・学校PTA・地元のお店による各種の模擬店が出店され、来場者のお腹をたっぷりと満たしたようです。

寿自治連合団体の本多雄二会長は、「今年は寿小学校の大規模改修の中での開催であったが、多くの来場がありほっとしている。今後もより多くの方の来場を目指したいが、寿地区以外の市民にもこの行事に参加・協力して頂く案もある。沢山の人がまつりに参加・来場することによってふれあいを深め、寿地区が生き生きとした町になることを目指したい」と述べていました。



寿子ども会育成会によるワークショップ



寿小体育館では演奏も楽しめました



寿小児童の絵画作品も展示されました



大勢の来場者で賑わう寿小校庭

## 令和6年度 賀詞交換会が開かれました (主催:水戸市寿地区自治連合団体)

1月11日(土)、水戸市寿地区自治連合団体に加入する団体や、当地区に縁のある水戸市議会議員、各公所、学校などの所属長、関係者を来賓にお招きし、平須町新緑園で賀詞交換会を開きました。本多会長より来賓の方々に対し日頃からのご支援に感謝の言葉が述べられました。当日は、出席者の住みよい寿の町づくりについて和やかながらも熱心な意見、情報交換の機会になりました。



来賓  
(敬称略)

- ・水戸市議会議員
- ・水戸市議会議員
- ・水戸市議会議員
- ・水戸市農業委員会会长
- ・水戸市社会福祉協議会常務理事
- ・平須郵便局局長

- 後藤 通子
- 萩谷 慎一
- 池田 悠紀
- 笹沼 恭一
- 小泉 直紀
- 高松 清

- ・水戸立寿小学校校長
- ・水戸市立笠原中学校校長
- ・水戸市立笠原中学校教頭
- ・水戸市立寿幼稚園園長
- ・水戸市寿市民センター所長
- 植松 陽子
- 朝日 広一
- 柴 勝己
- 國分真由美
- 橋 宏志

## 笑顔のその先に

水戸市立寿小学校



校長 植松 陽子

令和6年度の寿小人権スローガンは、「はじける笑顔で生きる未来へ 今こそ飛び立て 寿小」です。この人権スローガンとともに、「笑顔」をキーワードに、全ての子供たちが、夢や目標をもって、自分の力を伸ばしていくことができる学びを実現しようと、日々の教育活動を取り組んでまいりました。

地域の皆様には、温かく支えていただき心より感謝申しあげます。毎日、立哨して登下校の安全を見守つてくださったり、季節の美しいお花を生けてくださったり、教室で読み聞かせをしてくださったりと、子供たちの安全・安心や健やかな育ちを支えていただいており、大変心強いです。

また、仮設校舎への引っ越しし、寿地区防災訓練、みんなの寿まつり等、連携協力し、地域とともにいる学校づくりができていることを嬉しく思います。



非常食づくりを体験する児童たち



水戸市消防局の指導による消火訓練

ローガンが決定しました。「手と手をとり合い 未来へ進もう 輝き続ける 寿小」です。困っている人には自然と手を差し伸べることができる。自分が困っているときは手を伸ばして助けを求めることができる。みんなが輝く寿小でありたいと思います。

今後も、子供たちが伸び伸びと成長できるよう、皆様のお力添えをお願いいたします。

今年も2月から寿市民センターの和室や図書コーナーにおいて、寿地区の有志の皆様による見事なひな壇飾りが展示され、多くの来館者を楽しませてくれました。



## ひな壇飾りで春の訪れを感じました

寿地区自治連合団体は、地区内に暮らす方たちが互いに理解し合い、連帯意識を持つて、安全かつ思いやりのある地域社会を作るための組織です。本団体は、各自治会・町内会・女性会・子供会・学校PTAなど幅広い層から構成されており、総務企画部、自治防災部、スポーツ部、福祉厚生部・生涯学習の6つの専門部が設けられています。寿自治連の活動趣旨に賛同する方であれば、個人でも参加が可能です。住みやすく心豊かに暮らせるまちづくりを目指して一緒に活動しませんか。詳しくは寿市民センターまでお問い合わせください。

11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月	3月	2月	1月	12月	
23日 9日 24日 12日 28日 14日 7日 5日 17日 13日 22日 21日 22日 6日	11月 24日 12日 28日 14日 7日 5日 17日 13日 22日 21日 22日 6日	10月 市民スポーツ大会 通学路(下校時)パトロール ルゴミ減量推進運動 地区花壇コンクール表彰 清掃活動	9月 避難訓練・防災訓練 清掃活動	8月 市民スポーツ大会実行委員会 防災訓練実行委員会 トロール	7月 みんなみんなの寿まつり実行委員会 行委員会 市民スポーツ大会実行委員会 防災訓練実行委員会 トロール	6月 青少年非行防止運動推進パトロール おとうさんソフトボーリング大会 花苗配布(サルビア赤・青) (マリーゴールド)	5月 15日 1年生交通安全教室 27日 令和7年度定例総会 花苗配布(ベゴニア)	4月 15日 1年生交通安全教室 27日 令和7年度定例総会 花苗配布(ベゴニア)	3月 22日 ミックスソフトボール大会 ボーリング大会 花苗パンジー配布	2月 6日 トロール 混合卓球大会 地区内一斉清掃 ミックスソフトボール大会	1月 25日 寿ふれあいのつどい実行委員会 賀詞交歓会	12月 5日 通学路(下校時)パトロール しめ飾り教室

## 令和7年度 寿地区自治連合団体事業計画

### 編集後記

最近、(自治会、町内会)未加入世帯が増えています。年を取つて役員を務めるのはたいへん、加入しても何の得もないなど理由は様々です。しかし損得ばかりでは計り知れないのが人生。地域コミュニティの中で穏やかに過ごせたら良いなあと思いながら編集した「ふれあいことぶき」をお届けします!

(k&amp;k)

※事業計画は、本年4月27日の定期総会の議決を経て決定になります。各事業は諸事情により、日程を変更または中止することがあります。